

ひざし

2023 7
No. 293



JAえんゆう
公式Instagram
フォローお願いします

5名の新たな就農者を迎えました
新規就農者激励状授与式

5名の新規就農者を迎える 令和5年度新規就農者激励状授与式

6月9日、JAえんゆう本所大会議室にて新規就農激励状授与式が行われ、Uターン1名、新規学卒1名、新規参入3名が新たに就農しました。新規就農激励状授与式は、JAグループ北海道系統5連（中央会・ホクレン・北信連・厚生連・共済連）から、北海道の農業・農村を担う一員として、これから新しく農業に取り組む新規就農者に対し、会長連名

の激励状と記念品の農業雑誌「地上」無料購読を贈呈しております。授与式で挨拶に立った菅井誠代表理事専務は、「新規就農された皆様、本日は誠にありがとうございます。昨今の情勢をみますと、ウクライナ紛争による資材価格の高騰により経営を圧迫するなど、大変厳しい状況になっていますが、この様な出来事は初めてではありません。皆さんの

先代にあたる人たちは、牛乳の生産調整をはじめ、BSEや口蹄疫、自然災害による廃耕と多くの困難に直面しましたが、力を合わせ乗り越えていきました。我々にも今の困難を乗り越える力があると信じています。共に力を合わせ、乗り越えていきましょう。」と激励しました。続いて、来賓として湧別町長、遠軽町長、普及センター遠軽支所長、青年部長から激励の言葉が新規就農者の皆さんにかけられた後、菅井専務から激励状と記念品が手渡されました。新規就農者の皆さんは緊張した面持ちで激励状を受け取り、一人

ずつ農業に対する夢や抱負を語って頂きました。次のページにて、新規就農者の皆さんをご紹介します。組合員皆様方には温かいご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

◆今日の主な記事◆

- ◎令和5年度新規就農者激励状授与式……………2
- ◎新規就農者のご紹介……………3
- ◎一番牧草収穫作業が始まる
- ◎上湧別玉葱振興会産地研修会4
- ◎林修先生と学ぶ「国消国産」講座 #3……………5
- ◎えんゆう女性部畑作部会研修
- ◎女性部フレッシュユミズ畑作班研修
- ◎第2回JA青年部子供農業体験学習……………6
- ◎牛のサルモネラ症に注意しましょう！
- ◎ミルクレシビ……………7
- ◎理事会のあらまし
- ◎読者の声
- ◎プレゼント付まちがい探し当選者発表……………8
- ◎まちがいがさし
- ◎退職者挨拶……………9
- ◎川柳コンテスト……………10

新規就農者激励状



新規就農者を激励する
菅井誠代表理事専務



皆さん緊張した面持ちです



新規就農者のご紹介

今年度、新たに就農した農業者5名をご紹介します。地域の皆様におかれましては、地域に根差す新しい力に対し、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

①生年月日・年齢 ②出身校 ③趣味・特技 ④就農動機・農業に対する夢



(湧別町南兵村二区) 原田 好広さん後継者

原田 憲さん

畑作

- ①平成4年11月16日 30歳
- ②北海道科学大学
- ③旅行、写真、スキー
- ④幼少期より農業に触れる事が多く、将来的にはとっと思っていました。30歳を機に就農を決意しました。視野を広く持つて、挑戦していきたいです。



(湧別町南兵村二区) 梶原 達矢さん後継者

梶原 康暉さん

畑作

- ①平成14年9月3日 20歳
- ②北海道農業大学校
- ③運動
- ④就農した動機は、農業が好きだからです。これから経営面積が増えていく事が予想されますが、それをこなして家庭や家を持ち、立派な農家になれるように頑張ります。

(遠軽町生田原) 新規参入)



嶋田 翔太さん

畑作

- ①平成2年5月25日 33歳
- ②北海道大学医学部保健学科検査技術科学専攻
- ③ドライブ、ゲーム
- ④1心にゆとりのある生活がしたかった
2自分の努力がダイレクトに反映される
3自分が考えた事を即試することができる
4地域に根付いた仕事だから
5自然が好きだから
6生き物を育てることが好き
7自分が作った商品を直接渡したり、直接反応を見たりできるから
8ゼロからのスタートで全てが新鮮だから就農しました。
より多くの人に「感動の新鮮・体験」を届けたいです。また、日々の変化を楽しめるよう、変化を恐れず対応できるようにしたいです。

(遠軽町生田原) 新規参入)



嶋田 美月さん

畑作

- ①平成7年8月24日 27歳
- ②奈良女子大学理学部
- ③猫と遊ぶこと
- ④正直なところ、様々な葛藤や悩みがある中での決断でしたが、農業をしたいという夢を持った夫を支えたいと思い、就農を志しました。今はまだ、日々試行錯誤の連続のような毎日を過ごしていますが、将来はゆとりを持ち、日々の変化を楽しめるような農業をしていきたいです。



(遠軽町生田原伊吹) 新規参入)

木原 清敬さん

酪農

- ①昭和63年9月6日 34歳
- ②福岡県立東筑高校
- ③語学
- ④大動物の臨床獣医師として従事している傍ら、より深く牛の事が知りたいと思い、就農に至りました。人と動物とがより良く共生できるような牧場を作りたいです。



一番牧草収穫作業が始まる

えんゆう管内では、6月6日から上湧別地区を皮切りに一番牧草の収穫作業が始まりました。

一番牧草はその年最初に収穫される牧草として、牛にとって栄養価が高く、牧草の良し悪しで牛の成育や乳量に繋がることから、酪農家の皆さんにとって大事な農作業の1つとなっています。

収穫作業は大型のコンバイン機で刈取り、牧草ロールやサイレージ（発酵飼料）を作ります。刈り取った牧草は雨にあててしまうとカビが発生するので、天候を見ながら作業が進められます。

これから2番・3番牧草、デントコーンの収穫と続きますが、農作業事故にご留意されまるとともに、天候に恵まれ、良質な飼料ができます事をご祈念申し上げます。



牧草の刈取り作業の様子
(湧別町旭 名取浩二さん圃場)



ダンプトラックが並走して収穫

全国の市場担当者から声を伺う 上湧別玉葱振興会産地研修会

上湧別玉葱振興会は、6月20日に4年ぶりに産地研修会を開催し、えんゆう産の玉葱を卸売している全国の市場担当者と関係団体各位、玉葱生産者あわせて90名が出席しました。

開会挨拶で山田忍会長は、日頃えんゆう産の玉ねぎを取り扱って頂いている市場担当者にお礼の言葉と共に昨年度を振り返り、「昨年は播種作業・定植作業が順調に進み



4年ぶりに開催した産地研修会

ましたが、6月19日の降雪で一部圃場が廃耕となりました。その後平年並みの収量は確保したものの、市場関係の皆様方におかれましては、天災とはいえ、ご迷惑をおかけしました。今年は生育が順調に進んでいますが、ウクライナ情勢・円安による資材価格の高騰、電気料金の値上げにより、生産現場では厳しい状況が続いています。また、新型コロナウイルスが第5類になっても油断はできませんので、生産者の皆様、市場関係の皆様におかれましては健康にご留意いただき、秋に良質な玉葱を収穫・出荷できるよう頑張ってくださいよう。」と挨拶しました。

研修会では、道内から九州まで全国24の市場担当者から、昨年度の上湧別産玉葱の市場の評価、他県産の評価と作況、今後生産者に対する意見要望や市場展望などについて報告がありました。続けて農業改良普及センターから今年度の生育状況、収穫まで行う作業について説明があり、生産者の皆さんも真剣な面持ちで耳を傾けていました。

最後に市場担当者との意見交換と質疑応答がおこなわれた後、懇親会がおこなわれ、盛会のうちに終了しました。

減少を続ける日本の農業従事者

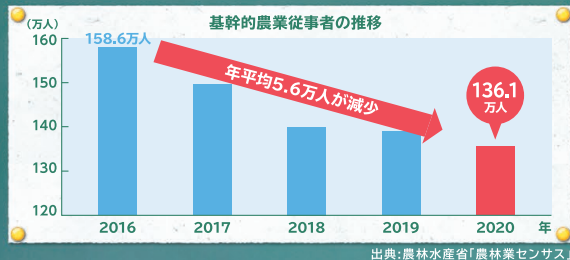
日本の「食」を次の世代につなげるために

なぜ今?
国消国産

毎年5万人以上の農業従事者が減少し続ける日本

左側のグラフは、日本の農業従事者数の推移を表していますが、2016年から2020年の間に、平均で毎年約5.6万人も減少しています。新規就農者も増加していますが、減少するペースには追いつかないのが現状です。また農業従事者の約7割が65歳以上で、

平均年齢は67.8歳(2020年)と、高齢化が進行しています。右側のグラフは、農地の面積の推移ですが、この60年間で約167万ヘクタールも減少しており、これは日本の国土の1/25以上にあたります。



農業生産基盤の弱体化は、今後の日本の「食」にとって大きなリスク

農業従事者の減少や高齢化によって耕作放棄地が増加すると、その土地を再び作物が生産可能な状態にするには、長い時間、手間をかける必要があります。農業従事者の減少と、それによる

農地の減少という農業生産基盤の弱体化は、国内の食料供給量の減少につながる大きなリスクです。

だから今!
国消国産

「国消国産」で、日本の「食」を供給してくれる農業を応援



※写真はイメージ

「国民が必要とし「消費する食料は、できるだけその「国」で生産するという「国消国産」をみんなですすめていくことが、国内の食料供給を支えてくれている農家と、農業を志す次の世代の背中を押すこととなります。農業従事者などの減少に歯止めをかけ、日本の「農業」と「食」の安定をはかっていくことが、私たちの安定した食生活につながります。

- ① 日本の農業生産基盤は弱体化がすすんでいる
- ② 農業生産基盤の弱体化は、私たちの食生活に大きなリスク
- ③ 「国消国産」で、国内農業の持続と食料の安定供給を

ここがポイント!

JAグループサポーター・林修



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

えんゆう女性部畑作部会研修

えんゆう女性部畑作部会は、6月8日に研修会を実施し、部員12名で旭川市に行つて来ました。

午前中は旭山動物園に行き、短い時間でしたが、各々見たかった動物や、可愛い動物たちをたくさん見ることができました。部員の中には久しぶりに動物園を訪れた人もいたようで、携帯に動物の写真や動画をたくさん収めていました。

昼食をはさみ、午後から榊高砂酒造を見学しました。高砂酒造は旭川市にある酒造の1つで、道産米を使った「国士無双」は、毎年数々の賞を受賞しています。



高砂酒造の貯蔵庫で
説明を受ける部員の皆さん

歴史ある建物の中で、店舗の概要とお酒の製造方法を教えて頂き、お酒の貯蔵庫も見学させて頂きました。部員たちは貯蔵庫に入ると、庫内の冷たさと奥まで置かれていた貯蔵タンクの数に驚いていました。

女性部フレッシユミニズ畑作班研修

えんゆう女性部フレッシユミニズ畑作班は、6月13日に研修会を実施し、上川郡東川町の榊北の住まい設計社にて工場見学をしました。

初めにシヨールームで販売されている家具の説明や会社の概要、家具を作る上でのこだわりを説明して頂きました。道内産の木材で職人一人ひとりの手で家具を作り、仕上げに身体や環境に優しい天然塗料を使うとのこと、部員たちから驚きの声が上がりました。



職人の一人ひとりの手で作られた
家具をゆっくり見ることができました

続けて木材置き場と廃校した小学校を再利用した工場を見学させて頂きました。工場では、職人が実際に作業をしているところを見ることができ、有意義な研修となりました。

第2回JA青年部子供農業体験学習

JA青年部は6月12日に第2回子供農業体験学習を開催し、ニンジンの播種作業と前回植えた玉ねぎ畑の雑草取りをしました。

最初にみんなでニンジンの播種作業をしました。青年部員から播種の説明を受けた児童たちは、小さい種を1粒ずつ土の中にいれていきました。

続けて玉ねぎ畑の雑草取りをしました。みんな真剣に取り除いてくれたので、作業が終わった時子どもたちの手には雑草があふれかえっていました。

今回は9月に収穫作業を予定していますので、また子どもたちの笑顔が見られることを楽しみにしております。



みんなで協力して作業したので
あっという間に終わりました

畜産課よりお知らせ **牛のサルモネラ症に注意しましょう！**

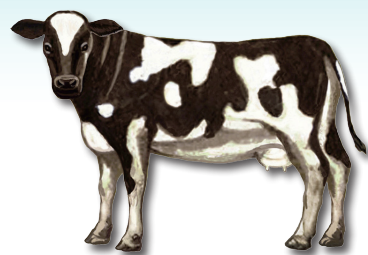
牛のサルモネラ症が発生しやすい季節になりました。十分な対策を取りましょう。

❖サルモネラの侵入を防ぐ

- 牛舎入口に踏み込み消毒槽を設置する。
- 野生鳥獣を牛舎内に入れない。

❖サルモネラの増殖を防ぐ

- 定期的に消毒を行い、牛舎環境を整備する。
(特に飼槽・水槽など、牛の口が触れる場所を清潔にする)

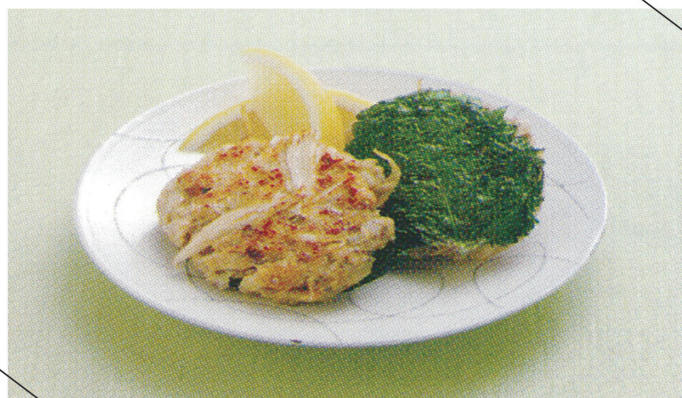


《牛のサルモネラ症》

感染源：サルモネラはネズミ、野鳥などが自然に感染していることがある他、土壌や水たまりからも見つかります。サルモネラは主に牛の口から感染し、目や呼吸器からも感染します。そして、感染牛の糞便から排出されます。牛のサルモネラの中にはヒトにも感染するものがあるので、注意が必要です。

症 状：発病牛は、黄色、血液の混ざった赤色、泥状、水溶性等の様々な下痢と、発熱、食欲廃絶、乳量低下、起立不能、流産や肺炎などを示します。ストレスにより抵抗力が低下する暑熱期や出産時に発病しやすく、死亡する場合があります。感染しても無症状の牛や、下痢が治っても体内に菌を持ち続け、見た目は健康でも糞便中にサルモネラを排出する牛があり、このような場合には牛舎の汚染が続きます。

異常が見られる牛がいたら、速やかに獣医師に相談してください。



牛乳をもっと食卓に

**おいしい
ミルクレシピ**

スキムミルクのほのかな甘味が大葉の香りにマッチ

アジとゴボウの大葉焼き

材料(4人分)

タマネギ …………… 1/4個
 ゴボウ …………… 1/3本
 ショウガ …………… 1片
 アジ …………… 4尾(400g)
 塩 …………… 小さじ1/4
 こしょう …………… 少々
 A しょうゆ …………… 大さじ1/2
 カレー粉 …………… 小さじ1
 スキムミルク …………… 大さじ4
 大葉 …………… 8枚
 サラダ油 …………… 大さじ1
 レモン …………… 適量

作り方

- ① タマネギはみじん切り、ゴボウはさががきにする。ショウガはすりおろしておく。
- ② アジはぜいごを取ってから3枚におろし、皮を剥いで骨を抜き、包丁で細かくたたくように切って粘りが出るようにミンチ状にする。
- ③ ②に①とAを入れ、粘りが出るようによく混ぜ合わせたら8等分にして丸め、大葉を付ける。
- ④ フライパンにサラダ油を熱し③をのせて両面を焼き、皿に盛りレモンを添える。

出典●「ミルクウェブサイト」[ミルクレシピ]

理事会のあらまし

第5回理事会

(令和5年6月27日)

◇報告事項

1. コントラクター事業（一番牧草）
進捗状況について
2. 第1四半期余裕金運用状況・金利リスクについて
3. 「JA財務モニタリング」「JA体制整備モニタリング」の結果報告について
4. 農事部長会議の結果報告について
組合員の異動について
5. 令和5年度 長期共済一斉推進の結果について



7. 組合員一斉訪問の実施について
8. CCS定期確認結果について
9. 「JAバンクの内部管理態勢構築に係る指針」の制定について
10. 令和4年度 コンプライアンス・プログラム実践状況報告について
11. JAカレッジ学費助成要領の制定について
12. 令和5年度 肥料価格の改定について
13. 固定資産の取得について
その他
14. その他

◇議案

1. 農事部活動助成金の配分について
原案通り承認されました
2. 財務管理規程の改正について
原案通り承認されました
3. 固定資産の処分について
原案通り承認されました

読者の声



お天気が続いて作物は順調に育っています。人間の方がバテバテです。熱中症に気をつけて草取り頑張りませう。

(匿名)

皆様、暑いので農作業中の事故や熱中症に気をつけて下さい。

(匿名)

いよいよ、収穫作業が始まりですね。怪我の無いように頑張りましょう！

(匿名)

一番牧草収穫終了。一雨欲しいなー！

(P・N オホーツクの風)

6月後半から暑くなり始めました。これから暑い日が続きますので、農作業時は熱中症や農作業事故にご留意願います。



今月号のプレゼント抽選者は
営農部営農相談課
松田鉄平課長でした

プレゼント付まちがい探し当選者発表

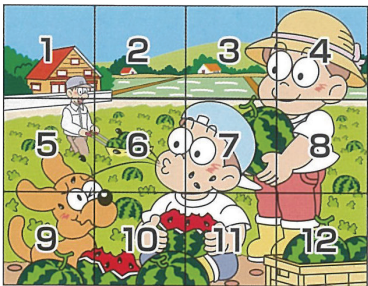
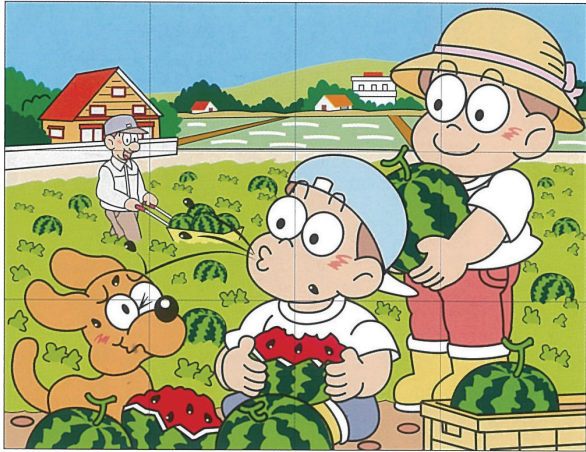
6月号のまちがい探しの答えは「②④⑤⑥⑩」でした。
これから暑くなりますので、熱中症に気をつけてください。
当選者は以下の方々です。

- | | | |
|----------|----|------|
| 湧別町南兵村二区 | 高橋 | 行奈さん |
| 湧別町南兵村二区 | 池田 | 輝男さん |
| 遠軽町栄野 | 佐藤 | 洋子さん |
| 遠軽町2条通 | 鈴木 | 智子さん |
| 遠軽町生田原 | 柳 | 拓馬さん |



まちがいがし

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



解答欄

--	--	--	--	--



毎月1,000円分のクオカードを
当選者5名の方に送ります。
たくさんのご応募、お待ちしております！！

出題・イラスト：酒井栄子

退職者挨拶

白滝給油所 所長 遠藤 正幸
燃料事業部



向夏の候、
組合員の皆様
におかれまし
ては、益々ご
清祥の事とお
慶び申し上げ
ます。

この度、私事ではございますが令和5年6月30日を持ちまして、定年退職となりました。

顧みますと平成元年旧上湧別農協へ入組し農産課青果物センターに配属となり、翌年に正式に職員として採用され、旧遠軽農協、旧生田原農協、旧丸瀬布農協と二度の合併を経てえんゆう農協に至る今日まで農産課、営農部コントラクターセンター、燃料事業部の通算35年間勤めさせて頂きました。光陰矢の如し、この日を迎えた事に感慨を覚えます。

これもひとえに組合員各位はもとより、歴代組合長をはじめ役員の皆様にも何時もご厚情を賜り大変お世話になり感謝申し上げます。私には良き上司、恵まれた同僚の皆様にも

くの事で助けて頂き、この場を借りて支えて頂いた全ての方々に、感謝と御礼を申し上げます。

現況JAと農業情勢は、非常に厳しく予測困難な時代に直面しておりますが、組合員の皆様とJAが系統結集を高め情報の取捨選択をし、迅速な判断と行動力を持って、必ずやこの時勢を乗り越えていけるものと信じてやみません。

退職後につきましてもJAえんゆうのご厚志により、関連会社にお世話になる事となりましたので、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、今年も天候に恵まれ実り多い年であります様に、組合員の皆様のご健勝とJAえんゆうの更なるご発展をご祈念申し上げます。簡単ではありますが、退職の挨拶とさせていただきます。

長い間、お世話になり本当にありがとうございました。



— JAグループからのお知らせ —

**国産の農畜産物の魅力を川柳に
「私たちの『国消国産』川柳コンテスト」開催!**

国産の農畜産物の魅力、日本農業の想いを5・7・5の川柳にしてみませんか?
国産の農畜産物を愛する方々なら誰でも応募可能です!
各部受賞者には国産のお肉や果物など豪華賞品を提供します。

- ～お題～ ※季語不要、字余り可能
- ①国産の農畜産物や国産の農畜産物を使った料理の魅力を つづった句
 - ②国産の農畜産物を生み出す日本農業への思いをつづった句

大賞受賞賞品

一般の部: 5万円分相当の国産のお肉・果物
産地直送通販サイト「JAタウン」で使用できる
ギフトカード5万円分

小学生の部、中・高生の部: 図書カード3万円分
その他団体賞、乃木坂46賞(特別賞)もあります。

応募方法
特設ウェブサイト内の川柳コンテストページの応募フォーム
または郵便はがきでご応募ください。

応募期間
6/15～9/4まで

入賞作品の発表
10月上旬に特設ウェブサイトにて発表予定



表示見て
つい手が伸びる
国産に

心込め
育てた野菜
幸の味



特設ウェブサイトのQRコード

**JAへの就職希望者
100%就職**
(令和4年度実績)

**令和6年度
第1回学生募集**

- 定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制
- 受験資格: 満24歳未満(令和5年4月1日現在)/
大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、
高校卒及び見込
- 試験日: 9月23日(土)
- 願書受付: 7月14日(金)～8月31日(木)消印有効
- 学校見学もできます

【お問合せ・資料請求】

JAグループ職員養成校



一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417【JAカレッジ】で **検索**

連載の筆者を招いた
ウェビナーも開催中!

「地上」は「読む」だけでなく、「見る」「話し合う」など多様な学習の場を提供

「地上」をきっかけに、
考え、対話しよう!

学習会で活用できる別冊付録が年2回付いてくる

JA青年組織の
学習活動やJA
役員との対話
にも役立つ!

お申し込みは
お近くのJAへ

定価(税込) ●普通月号 618円 ●付録月号(4・11月号) 680円